

11/26  
(土)

# 幼児の運動遊び指導講習会 実技&理論

東京

- 会 日本女子大学 目白キャンパス  
新泉山館2F、第二体育館（冷暖房完備）
- 定 40名（35名に満たない場合は開催を見合わせることもあります）
- ¥ 8,700円（傷害保険料含む 税込）

\*録画配信はありません

幼児期に大切な運動“遊び”に焦点を当てた他にはない講習会です。  
指導理論に基づき、**体育館での実技・実習**を行います。  
子どもの体力・運動能力を効果的に高め、**主体性や有能感を育む**  
“遊び”を体験してみませんか。

9:50-10:00 オリエンテーション

講義

10:00-11:45 発達に応じた幼児期の運動指導  
—遊びの視点から—

杉原 隆

一般財団法人田中教育研究所所長  
東京学芸大学名誉教授

長年、運動発達と運動が心と体の発達に与える影響について研究してきた。文科省の委員として、幼稚園教育要領の改訂や幼児期運動指針の策定にも関わった。

実技指導

13:00-16:15 子どもと一緒に創る運動遊び

遊び要素を含んだ活動の考え方と実際の展開

実技1

13:00-14:30

朴 淳香

文京学院大学人間学部児童発達  
学科教授

保育者養成にあたっては、遊びの中に動きを引き出す仕掛けの工夫ができるようになって欲しいと考え、授業や研修を行っています。

実技2

14:45-16:15

遊びとしての運動指導のポイントはここにあり！

鈴木 康弘

十文字学園女子大学教育人文学部  
幼児教育学科教授

子どもの運動遊びの援助方法について、理論と実技の両面からアプローチしている。東京都「総合的な子供の基礎体力向上方策（第4次推進計画）作成委員会」委員（令和2～3年度）、新座市子ども・子育て会議委員、三鷹市スポーツ推進審議会委員。保育教材「できた」(学研)『からだあそび』監修。保育雑誌「pot」(チャイルド本社)『運動遊び特集』監修等。

16:15- 全講義出席者に受講証明書をお渡しいたします

**対象** 保育所・保育園・幼稚園・特別支援学校などの先生、幼児体育指導関係者、学校関係者、保護者他、興味関心のある方

**服装・持ち物** 運動しやすい服装でご参加ください。  
当日の持ち物（体育館履き他）はお申込後に別途ご案内いたします。

## 会場 日本女子大学 目白キャンパス

新泉山館2F、第二体育館（冷暖房完備）

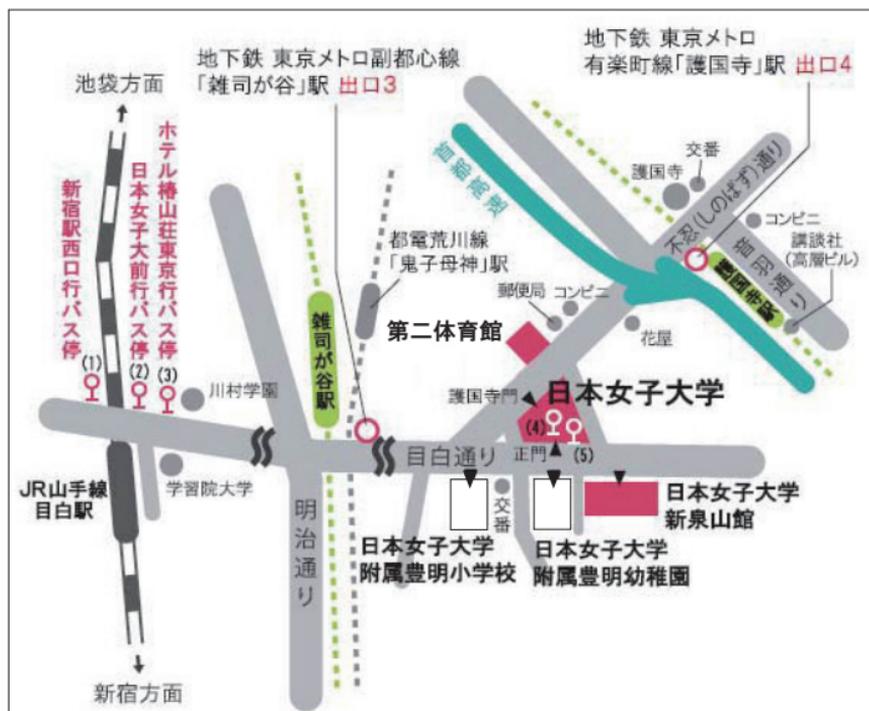
〒112-8681 東京都文京区目白台 2-8-1

● JR 山手線目白駅下車

都バス「学 05 日本女子大前行」「白 61 新宿駅西口行またはホテル椿山荘東京行」に乗り（約5分）、「日本女子大前」バス停下車

● 東京メトロ副都心線雑司が谷駅下車 出口3より徒歩8分

● 東京メトロ有楽町線護国寺駅下車 出口4より徒歩10分



### 参加者の声

- 理論にもとづいており、現場に伝達しやすい。子どもの主体性を育むために、とても良い話が聞けた。
- 幼児期に何が大切なのか知ることができた。実技は固定概念にとられることなく、柔軟に考えながら行えた。
- 実技と理論の両方を学び、エビデンスも教えていただいて、とても勉強になった。